衆議院ビジターセンター

衆議院ビジターセンターは、議会開設 110 年にあたる平成 12 年（2000 年）に完成しました。
以来、年間約 50 万人が訪れる国会参観の出発地点として、皆様をお迎えしています。
衆議院ビジターセンターでは、皆様にとって、国会がより身近な存在となるよう、パネル、
映像等を通じて国会の紹介に努めております。
限られた時間ではございますが、参観までのひとときをお楽しみいただけましたら幸いです。

参観者への注意事項

- 国会議事堂に入る前に、手荷物検査等を実施しておりますので、ご協力をお願いします。
- 歩きながらの携帯電話やスマートフォンの使用は危険です。ご使用を控えていただきますよう、お願いします。
- 参観中はトイレ休憩がございません。あらかじめビジターセンター内のお手洗いをご利用ください。
- 国会議事堂内では、参観順路を守っていただきますよう、お願いします。
- 国会議事堂での撮影には制限があります。撮影については衛視の指示に従っていただきますよう、お願いします。

衆議院憲政記念館のご案内

憲政記念館に来て、
本会議の雰囲気を体験
してみてください！

衆議院憲政記念館は、昭和 45 年（1970 年）にわが国が議会開設 80 年を迎えたのを記念して、議会制民主主義について国民の皆様にわかりやすく伝えることを目指して設立され、昭和47年(1972年)、現在の国会前庭(北地区)に開館しました。

現在、令和１２年（２０３０年）３月の開館に向けて新たな憲政記念館の建設を進めており、令和４年（2022 年）より代替施設において憲政史等に関する資料を展示するとともに、国会の組織や運営などをわかりやすく紹介し、体験学習の場を提供しております。

国会議事堂参観の際は、ぜひ憲政記念館に足をお運びください。

☆開館時間
9:30～17:00（入館は 16:30 まで）

☆休館日
毎月末日、12 月 28 日～翌年 1 月 4 日、臨時休館あり

☆入館料　無料

議場体験コーナー

衆議院憲政記念館
東京都千代田区永田町 1-8-1
TEL.03-3581-1651

https://www.shugiin.go.jp/internet/itdb_annai.nsf/html/statics/kensei/kensei.htm

INFORMATION

衆議院ホームページ

衆議院ホームページでは、本会議・委員会等に関する情報、立法情報、議員情報のほか、各種手続（傍聴及び参観等）及び衆議院からのご案内等に関する情報を提供しています。

https://www.shugiin.go.jp/

衆議院ホームページに掲載されている国会を理解するのに役立つ各種情報はこちらから

本会議・委員会等に関する情報　立法情報　議員情報　国会関係資料　各種手続

YouTube 衆議院事務局チャンネル

国会施設案内	国会の施設について、わかりやすく説明します！（日本語・手話・英語）
衆議院記録部	国会の速記や議会開設当時の会議録についてご紹介しています。
衆議院憲政記念館	憲政記念館の展示や体験学習の様子を公開しています。
国会って何だろう〈小学生向け〉	特に小学校で国会のことを習う前の皆さんを対象としたものです。

主なコンテンツのご紹介

衆議院事務局公式Ｘ

衆議院事務局の公式アカウントです。
本会議・委員会等開会情報、トピックス等の衆議院ホームページに掲載する情報を中心に発信しています。

衆議院ビジターセンター企画・運営室　令和８年９月

◎主な国会施設の案内　～これから参観する場所を詳しく知ろう～

〈中央玄関〉

・中央玄関

　中央玄関は、普段、閉められていますが、国会の開会式に天皇陛下をお迎えするとき、衆議院議員総選挙または参議院議員通常選挙後の国会召集日に議員が登院するとき、外国の元首などがご訪問の際に開かれます。

〈中央広間〉

・中央広間

　中央玄関を入ると、中央塔の真下に当たる所に中央広間があります。4階吹抜きで、上方から光線を入れており、窓と天井にはステンドグラスがはめこまれています。その広さは 267.65 平方メートル、天井までの高さは 32.62 メートルあります。この広間には、議会政治確立に功労のあった伊藤博文、板垣退助、大隈重信の銅像が三方に立っています。

〈御休所〉

・御休所

　中央広間から中央階段を上がると、天皇陛下の御休所があります。陛下は、開会式の当日、この御休所にお入りになり、両院の議長と副議長がここで陛下にお目にかかります。この部屋の造作は、総檜造の本漆塗りになっているなど、当時の建築や工芸の粋を集めたものといわれています。

〈衆議院本会議場〉

・衆議院本会議場

　本会議が開かれるところで、正面中央の高い椅子のある席が議長席、その左隣が事務総長席となっています。議長席を中心として左右にそれぞれ2列の席がありますが、前列は国務大臣席で、内閣総理大臣席は左側の議長席に近いところにあります。
　議席は、議長席に向かって左から右へ、所属議員数の多い会派から順次、各会派別に座るのが慣例となっています。
　各議席には、氏名標といわれる黒い四角柱に議員の氏名を書いたものが備え付けられています。

◎ほかにも衆議院をもっと詳しく知りたい方はこちらから！！→

・衆議院インターネット審議中継

・国会会議録検索システム（国会図書館ＨＰ）

・衆議院職員みんなで作った国会クイズ・クロスワードパズル

国会等の情報

衆議院議長･副議長の顔写真パネルをはじめとする国会等に関する情報をパネルや映像にて提供しています。

【パネル一覧】

①議長顔写真　②副議長顔写真　③衆議院の都道府県及びブロック別の議員数　④衆議院会派別所属議員数
⑤空から見た国会議事堂　⑥議事堂周辺図　⑦衆議院憲政記念館について

【デジタルサイネージ①②の放映内容】

①国会クイズ
②三権分立 ⇒ 議院内閣制 ⇒ 国会の召集と会期 ⇒ 委員会と本会議 ⇒ 施政方針（所信表明）演説と代表質問 ⇒ 法律案等の審査 ⇒ 本会議や委員会の開会･議決要件（定足数） ⇒ 国政調査権 ⇒ 院内会派 ⇒ 本会議及び委員会の傍聴 ⇒ 衆議院インターネット審議中継 ⇒ 会議録 ⇒ 議事堂中央塔 ⇒ 第一委員室 ⇒ 議長応接室 ⇒ 都道府県の木

石の博物館

国会議事堂建築時に日本全国から集められた最高級の石材についての情報を提供しています。

国会議事堂参観記念撮影スポット

雨天時でも、衆議院ビジターセンターにて国会参観記念撮影ができます。

デジタルサイネージ③

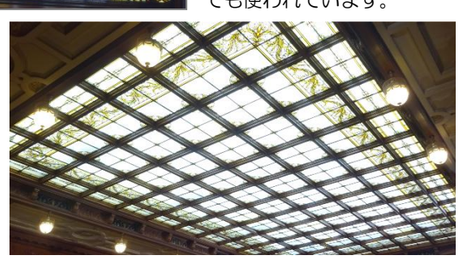
衆議院からのお願い（参観者への注意事項）を放映しています。

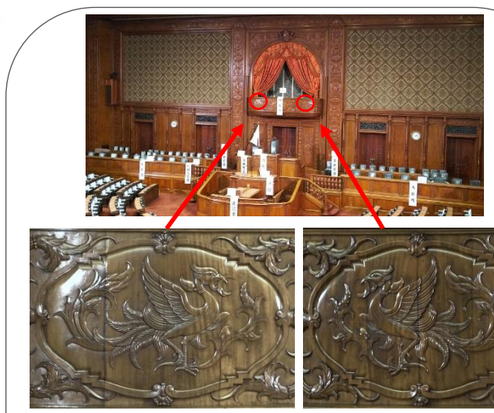
マルチビジョン

議長、副議長のメッセージ、YouTube 衆議院事務局チャンネルにある動画等が大型画面でご覧になれます。

国会の「これなぁに？」

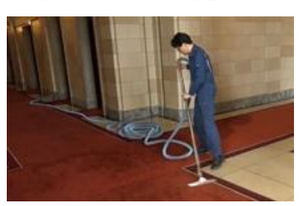
これは、衆議院本会議場の天井の『**ステンドグラス**』です。裏側には 556 本の蛍光灯が設置されています。ちなみに、ステンドグラスに使われる色ガラスは外国製です。中央広間や御休所前広間などでも使われています。



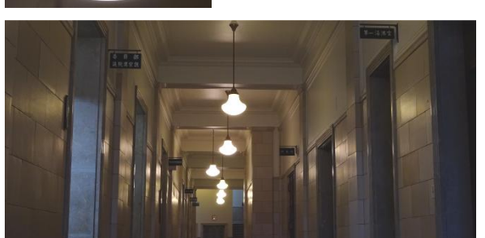


これは、『**鳳凰**（ほうおう）』の彫刻です。衆議院本会議場の御座所のバルコニーに施されています。国会議事堂の中央玄関上部及びその真裏となる議事堂裏側（議員会館側※参観コース外）にも鳳凰の彫刻が施されています。

これは、国会議事堂内の赤じゅうたんを清掃するための、『**真空除塵設備**（しんくうじょじんせつび）』の吸入口です。ここに、ホースをつなぎ、チリやホコリを吸い取っています。
国会議事堂建築当時から使われている設備です。



これは、国会議事堂内の廊下の照明器具です。その形から通称『**アサガオ**』と呼ばれています。



参観中に見つけてみてください！